

人生の大先輩

～人生の後輩に伝いたいこと～

話し手 福島伊三郎

聞き手 松澤 圭悟

斉藤 翔

(埼玉県立松山高等学校映像制作部一年・三年)

3 回死を味わった中国遠征

私は町立の青年学校に行ってたんだけどね、軍隊から退役してきたえらい人が指導で週二回戦闘訓練なんかをして、鉄砲かついでオイッチ二一、オイッチ二一やってたんだよね。だから兵隊さんのまねというか準備をしてたんだよ。夜は冬場11、12、1、2、3月の5ヶ月ぐらい。農業の勉強をしたり、国語や数学なんかもやってたんだよ。それを5年通った。

そのあとね4年と7カ月中国遠征に行ったんだよ。そこで三回死にかけたんだよ。

1回目は敵から逃げてる時にね、敵の弾がももに当たってね、両もも貫通して出血多量になったんだ。その時に私は重さ4キロの機関銃を持って、精一杯逃げて、やっとの思いで治療所で治療してもらって一命を取り留めたんだよ。

2回目は手榴弾合戦やってね、一晩中ドンカンやって、兵隊が全滅して死人者がトラック2台分にもなったんだよ。

3回目はね自分がとばされるはずの中野中尉隊が戦争で全滅してね、あの部隊にとばされてたらって今考えたら、行かなくてよかったって言ったらひどいけど、奇跡としかいいようがないよね。

長生きの裏の苦悩

長生きの秘訣って言われても、まあ適当だ。まあ仕事やったり、今はもう腰がダメになったから農家のことは全然できないねえ。食事の方はねえ、やっぱり塩分とかをあまり取り過ぎないようにねしてるんだけどねえ。若い時から甘いものが好きで終戦後はお菓子が無くて、まだ精製してないドロドロのやつを、やたら舐めたりご飯の上に乗せたりして食べてたら胃を悪くしちゃって、20代で胃潰瘍になっちゃった。それから日赤でいくらか入院して、それで退院してから肘悪くしてねえ。甘いもので壊したものは治らないって昔聞いたんだけど、確かにそうだね。未だに胃の薬は止められないの。50年も60年も飲み続ける。

心臓もこれは間違ったと思うんだけど、夕方になんか鳩尾(みぞおち)が痛くなってね。だけどこれは自分では胃が関係してるのかと思ったんだけどね、せがれが「これは心筋梗塞かもしれねえ」って、すぐ江南の病院に連れてってもらって診てもらったらね、確かに心臓から出てる3本の管の一本が細くなっちゃってねえ。自分はしたくなかったんだけど「これは手術しなきゃ」って言われてしたんだよ。それから血の固まらない流れを良くする薬をもう10何年か飲んでるんだ。

それと18年ぐらい前に毛呂の病院で、十二指腸の真ん中にしこりができてるってあってね、これを調べてたら、恐らくガンだろうから手術するっていうんでね。私は内臓を全部取るんじゃないかと思ってね。あんどき75・6歳だったかな。「手術は成功しても、恐らくは外に出られるようにならないだんべ？」と言ったんだ。寝たり起きたりで3年も持てばいいと思ってねえ。この歳になったからいつ死んでもいいから「手術はしません」って言って帰ってきたんだ。それが正解だった。あんどき手術してたら、3年もたたずに死んでる。それをしなかったから93

歳まで生きてられるんだらうね。まあ後は、生まれながらのこういう体質なんじゃないのかなあって。とっても命が強いだらうね。

3 下里への思い

下里に住むには非常に良いと思ってますよ。ただ交通の便が悪いのがねえ。だから今93歳だけど、車は自分で運転して町へお使いやなに行っていて、自分のことは自分でやってるんだよねえ。

4 今を生きる高校生へ

まあ、日本の国も今まで以上に大変だと思うんだよね。経済的にも、外交的にも大変だと思うんで、なかなか働かって言っても上手くいくもんじゃないし。それから保健関係だってね、どんくらい苦勞するか分からないからね。本当にこれからの時代は、大変だと思ってるよ。本当に、がんばってほしいね。

5 自己紹介

大正10年4月3日生まれ・満93歳3か月・5人兄弟の長男
小川で生まれ今まで、20種類以上の仕事をやってきている。
～今までやってきた仕事～

4歳～6歳 学校に行けず子供の面倒を見る。

13歳～16歳 農家の手伝い

16歳～20歳 田んぼで二毛作、土形(今の土建業)

春 田んぼの準備

夏 お蚕、百姓

秋 石灰岩を採る

冬 薪の販売、材木出し

20歳～ 兵隊になる、炭焼き

45歳～ 東電の電気メーター調べ

48歳～50歳 工場長を2年間

50歳～55歳 歴史資料館の警備員

55歳～60歳 土建会社社長の運転手

65歳～70歳 土地買収 など20種類以上

6 感想

今回、初めてこういう形で福島さんにインタビューをさせてもらい昔の戦争の恐ろしさや長いきの秘訣などを聞いて良かったです。特に戦争の恐ろしさは戦争を全く知らないこどもたちに伝えていけたらなあと思いました。